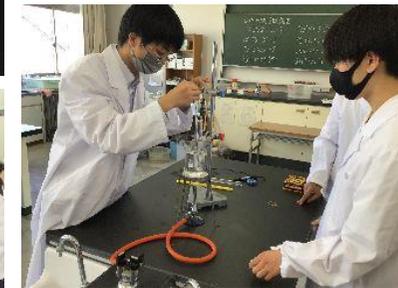


自然科学研究Ⅱ（課題研究）

水曜日の6・7限目に2年生理数科には「自然科学研究Ⅱ（課題研究）」という授業があります。これは理数科独自の授業で、生徒たち自身で研究テーマを設定し、先生の助言をもとに自主的に1年間研究するというものです。研究活動を通して、探究能力や表現力などを育成することをねらいとしています。

現在4人のグループごとに、グループのテーマに沿った活動をしています。生徒たちは自分たちで立てた活動計画をもとに、必要な実験器具を工夫して製作したり、先行研究や参考資料を調べたりしながら、11月の校内課題研究発表会に向けて、たくさんの実験を重ね、グループ内で議論しながら研究をまとめていきます。そして優秀なグループは12月に行われるSSH石川県生徒研究発表会に学校代表として出場します。

これらの研究は、校内の発表会の他、学会や県内の生物・物理・化学の発表会等で発表を予定しています。また、県代表や学校代表に選ばれた研究は、来年夏の全国総合文化祭やSSH全国生徒研究発表会に参加します。



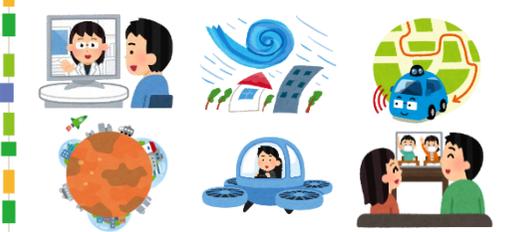
Research Communication Ⅱ

6月9日（木）に、本校視聴覚教室でFuture Technology at Hand（手の届く未来の技術）と題して、未来を感じさせる10の技術について英語で発表を行いました。発表はポスターセッション形式で、複数の班が部屋のあちこちで同時に発表を行い、聴衆も小グループに分かれて発表を聞いて回ります。聴衆を変えて同じ発表を繰り返すことで、どの班も上達が見られました。



発表テーマ一覧

- 「空飛ぶクルマ」「農業助手ロボット」
- 「受精卵の遺伝子操作」「遠隔治療」
- 「自動運転車」「AR（拡張現実）」
- 「火星移住計画」「自然災害予測」
- 「自己学習する人工知能」
- 「あらゆるモノのオンライン化」



36Hの綿谷結太くんが金沢大学 GSC で取り組んできた研究が「F のさかな」の特集記事で紹介されました。研究テーマは魚の残渣からバイオプラスチックを作ること。SDGsにつながる研究です。道の駅などにあるので、ぜひ手に取って見てください。



Fのさかな 56号

